

授業科目名 (英文名)	インターンシップ (経営学部・専門 科目) (Internship)	科目区分 対象学生	
単位数	2.0	開講年次・ 学期	2
担当教員	上瀬 昭司 土肥 隆 西井 進剛 松村 浩貴 小寺 倫明 藤川 健 越知 昌賜	所属	経営学部
オフィス・場所		連絡先	
講義目的及び到達目標	本講義は、本学が事業連携協定を締結している地域経済団体とその会員企業の協力のもとに開講される。就業体験(企業実習)に加えて、実習先企業の経営・事業分析・実習先企業への事業提案を行うことにより、事業分析、企画能力、プレゼンテーション能力を養うことが目的である。実習先企業の今後の事業計画に役立つ、質の高い報告書の作成を目標とする。		
講義内容・授業計画	<p>講義内容</p> <p>前期は、講義室にて、ベンチャーコース担当教員によるリレー講義形式で、業界分析、事業分析、事業計画作成に必要な分析手法を学ぶ。 企業実習は夏休み期間中に行う。5日間の予定である。 後期は、P C 教室にて、企業実習中および事後の調査・分析に基づいて発表資料・報告書を作成する。 最後に、実習先企業の前で報告会を開催し、報告書にまとめる。</p> <p>授業計画</p> <p>(前期)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ガイダンス (受講希望者は必ず出席すること) 2. フィールドワークとインタビュー調査の基礎 3. 業界分析と事業システム分析の基礎 4. ファシリテーション (I) 5. ファシリテーション (II) 6. S W O T 分析 (I) 7. S W O T 分析 (II) 8. プロジェクト・マネジメント 9. マーケティング戦略 10. アンケート調査の方法 11. プレゼンテーションの方法 12. ビジネスマナー 13. インターンシップ先の決定とグループ分け <p>(後期)</p> <ol style="list-style-type: none"> 14. 報告会及び報告書作成に向けたガイダンス 15~29. 発表資料・報告書作成と中間報告 30. 最終報告会での発表 		
テキスト	必要に応じて適宜資料を配布する。		
参考文献	必要に応じて適宜指示する。		
成績評価の基準・方法	出席状況、受講態度、企業実習の行動、グループワークへの貢献度、発表・報告書の内容を総合的に判断する。		
履修上の注意・履修要件	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業創造コースの2年次における履修を原則とする。 ・ 初回講義時に今後の講義日程と注意事項の詳細について説明するので、受講希望者は必ず出席すること。 ・ 当該年次に海外留学等を予定しており、履修できない場合は、あらかじめ連絡する 		

	<p>こと。</p> <ul style="list-style-type: none">・「産学連携講座」と「ビジネスプラン作成」を履修することが望ましい。・学内での授業は隔週（2週間に1回）を原則とするが、場合によっては2週連続して講義を行うことがあるので教員の指示に注意すること。
実践的教育	
備考	